

大妻中野中学校・高等学校 編入試験要項

Updated on 2019/06/12

編入時期は本校の各学期の始めに合わせ、基本的に年に3回、4月、9月、1月からの編入になります。それに対応し、3月、7月、12月に編入試験を実施します。ただし、急な帰国の場合は、学期途中からでも対応します。海外と日本の学校の学事歴のギャップなどが生じる場合も、相談の上、対応できることがあります。なお、学年により在籍人数がすでに一杯の時は、編入の受け付けができません。

1. 編入試験受験資格

- ① 保護者の転勤に伴う海外在住が1年以上あること。
- ② 編入学の学年が中学1年～高校2年次まで（高校3年次では4月から入学できる）であること。
- ③ 本校の生徒としてふさわしいと認められる生徒であること。
- * 受験資格についての詳細は、編入相談書を提出の上、ご相談ください。

2. 出願に必要な書類

- ① 編入学試験願書 本校ウェブサイトにあります。
- ② 在留証明書 本校ウェブサイトにて書式があります。この書式で作成し、勤務先よりの確認をお願いします。
- ③ 現地校成績証明書（直近1年の成績証明書。例えば、高校1年次に編入であれば、9th Grade / Year 9の成績証明書。なお、在籍の記録 - Certificate of Enrollment も提出ください。）
- ④ 推薦書・Letter of Reference（現在籍校の先生や課外の活動の担当の方からのもの。複数のドキュメントがあることが望ましい。）
- ⑤ 資格証明・各種 Awards など（英検、漢検、TOFEL、TOEIC、IELTSなどの証明書、学校での Honor Roll や Awards など）
- ⑥ 日本人補習校などに通っている場合は、その通知表および教科書給付証明（ない場合は結構です）など。

上記①～③はマストの提出書類、④～⑥は任意の書類ですが、出来る限り提出をお願いしております。英文のままでもかまいません。審査の参考にさせていただきます。編入試験受験の2週間前までに、電子ファイルにして、メール添付でいったん送付のち、原本を試験前までに郵送か、試験当日、お持ちください。受験料（¥22,000）は当日、本校事務室で直接、支払いで結構です。

3. 編入試験

- ・ 国語、数学、英語、各30分、各100点満点
- ・ 内容は、原則、編入学希望学年・時期までの学習指導要領準拠のもので基本的な内容
なお、これまでの学習履歴を教えてください、それにそってカスタムメイドで問題を作問もあります。本校の授業に対応できるかを判断することが基準です。そのため、提出書類で上記の④、⑤、⑥も合否参考にさせていただきます。
- ・ 保護者同伴の面接及び英語インタビュー（10分程度）
- ・ 中学への編入については、英検2級以上取得、TOEFL iBT 52、TOEIC 550点のいずれかスコアを超えている受験生、高等学校への編入については、英検準1級以上取得、TOEFL iBT 61、IELTS 5.0、TOEIC 630点のいずれかのスコアを超えている受験生については、英語筆記試験が免除（満点扱い）になります。
- ・ 本校に一度、入学した生徒が海外へ転出後、本校に再度、編入する際は、中学から中学へ戻る場合は、筆記試験は免除となり、現地校の成績を踏まえての再編入許可となります。また、高等学校への再編入でも、現地の成績次第で、筆記試験は免除します。

4. 相談書の事前提出

編入希望の方は、必ず事前に編入試験相談書を提出ください。本校の編入学プロセスは、編入試験相談書を提出した方を編入学希望リストに登載し、事前に編入に関することについて、やり取りをしながら、進めるものです。相談書は、本校ウェブ・サイト「編入」にある「編入試験相談書」をご使用ください。

5. 編入受け入れクラスについて

グローバル・リーダーズ・クラスへは、現地校 GPA、及び英語力（英検、TOEFL iBT、TOEICなどのスコア）の審査を経て、編入ができます。目安になるのは、英検2級、TOFEL iBT 52以上、TOEIC 550、IELTS 5.0のスコアです。また、希望に応じて、一般のクラスへの編入もできます。ただし、そのクラスの定員枠により、そのクラスに編入できないこともあります。